

# 要 望 書

平成 27 年 1 月

氷見市七分一地区



# 要 望 項 目 ①

## 一般県道柿谷・池田線の整備推進について

県道柿谷池田線の改良事業につきましては、何かとお世話になり厚くお礼申し上げます。

平成 13 年度の用地買収以来、柿谷地区までの立派な道路整備、また、平成 21 年度、25 年度におきましても、当地区内の住宅密集地における道路幅員の拡張及び側溝整備を完成していただき、住民一同心から感謝しています。

しかしながら、七分一地区内の当該県道におきましては、当該整備完了区間から市街地側（七分一神社から七分一公民館の区間及び氷見広域農道七分一交差点付近から以東（能越道側）の区間）は、依然として未改修・未改善区間として残されており、人家の密集とその狭隘さ、道路排水溝の深さから来る通行人への危険性及び対面通行車両の事故の度合いは、大変高いものがあります。

また、能越道氷見インター（大野地内）完成後、地区内を貫流する交通量が増加しており、今後予定される国道 415 号の改良工事が本格化しますと現状にさらに拍車がかかるものと思われまます。

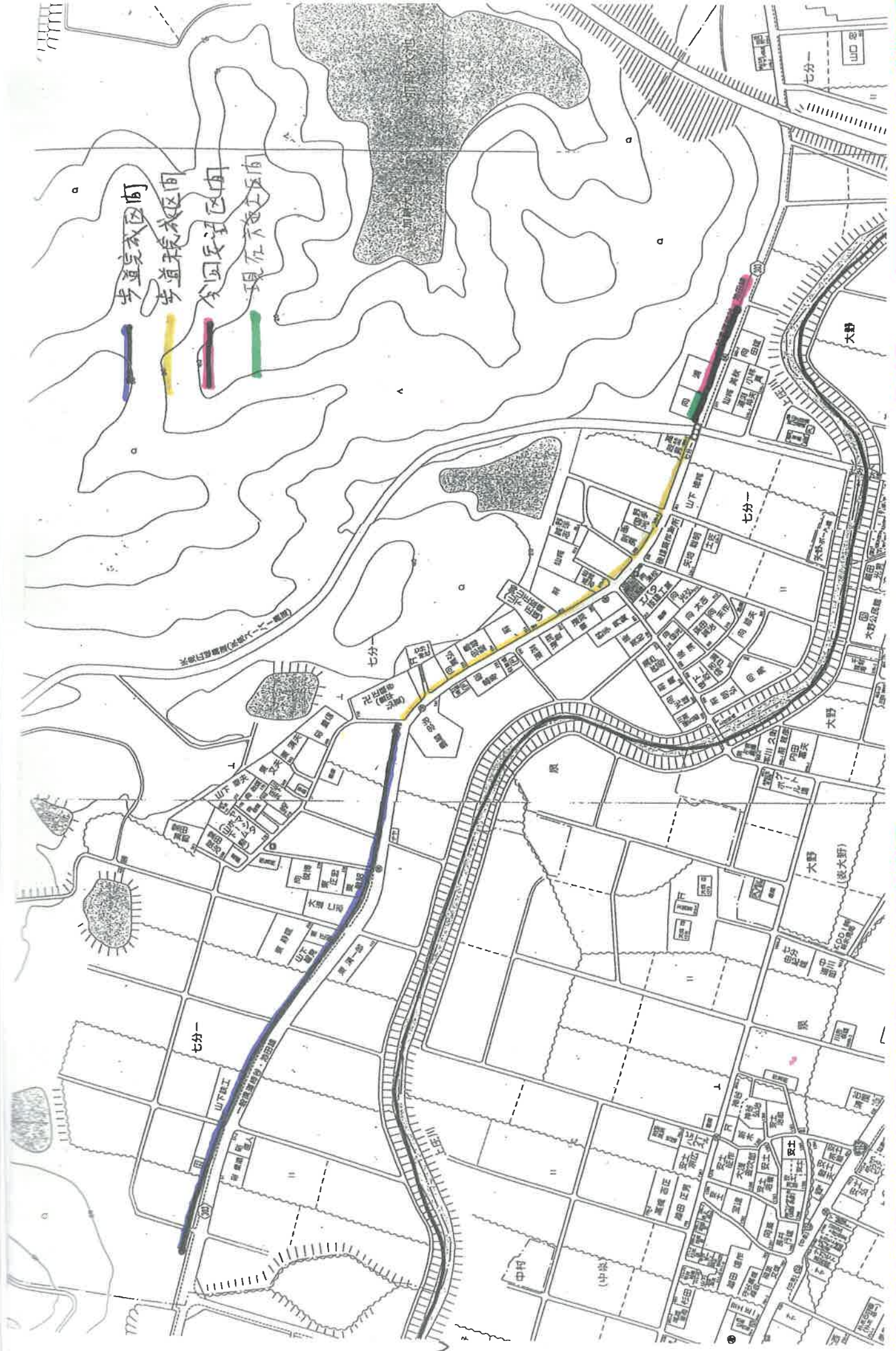
つきましては、財政状況が厳しい折とは存じますが、当地区の道路状況をご賢察の上、未改修等区間における道路整備事業を早期に着工していただき、事業推進していただきますよう心からお願い申し上げます。



氷見市七分一自治会

会 長 裕 重







県道柿谷池田線排水路



## 要 望 項 目 ②

### 上庄川の治水対策事業の推進について

七分一地区は、上庄川下流部にあり、当地区を縦断する上庄川は地区内の3箇所において大きく蛇行しております。加えて堤防の高さにおいても当地区の右岸側（泉地区及び大野地区）に比べてかなり低くなっており、このことに付随して農業用排水路の排水口位置も低くなっています。

近年、河川の改修整備が進み大きな災害の危険が少なくなってきたというものの、当地区では梅雨時に限らず多雨期及び豪雨の際には地区内の農地等において恒常的に水害に見舞われ、遊水地化による冠水被害を被っています。とりわけ近年の冠水は、水が引いた後に大量の流木等のゴミを残し、水稻にとって大切な穂ばらみ期の水田に覆いかぶさり撤去に大変な時間と労力が必要となっています。このことは上庄校下内でも唯一当地区だけが見舞われる災害であり地区に住むものにとりましては、毎年定期的に訪れる大きな不安でありまた大きな精神的な苦痛となっています。

このことから、地区住民の安全で安心な暮らしと良好な営農環境を確保することは、喫緊の課題であり治水対策事業の推進が重要であると考えております。

つきましては、当地区の実情につきまして防災的観点からご配慮いただき、現況の改善を図るべく、適時に適切な治水対策事業が実施されますよう住民一同、切に要望する次第です。

氷見市七分一自治会

会 長 裕 重



## 要 望 項 目 ③

### 市道大野七分一線の改良補修について

七分一地区内の市道大野七分一線（県道柿谷池田線と交差する七分一公民館前から上庄川新七分一橋に至る区間）に付帯する道路側溝（市道東側）の破損が著しく、側溝清掃を実施しても路面排水の滞留が生じたりひび割れ等による漏水等の不具合が顕著になってきているのが実情です。

このことから、路面排水の円滑な流れを確保して地区住民の安全で安心な暮らしと良好な衛生環境を保全する観点から、当該市道の改良補修事業の推進が重要であると考えております。

つきましては、当該実情にご理解を賜り、現況の改善を図るべく適切な改良補修事業を実施くださるよう要望する次第です。

氷見市七分一自治会

会 長 裕

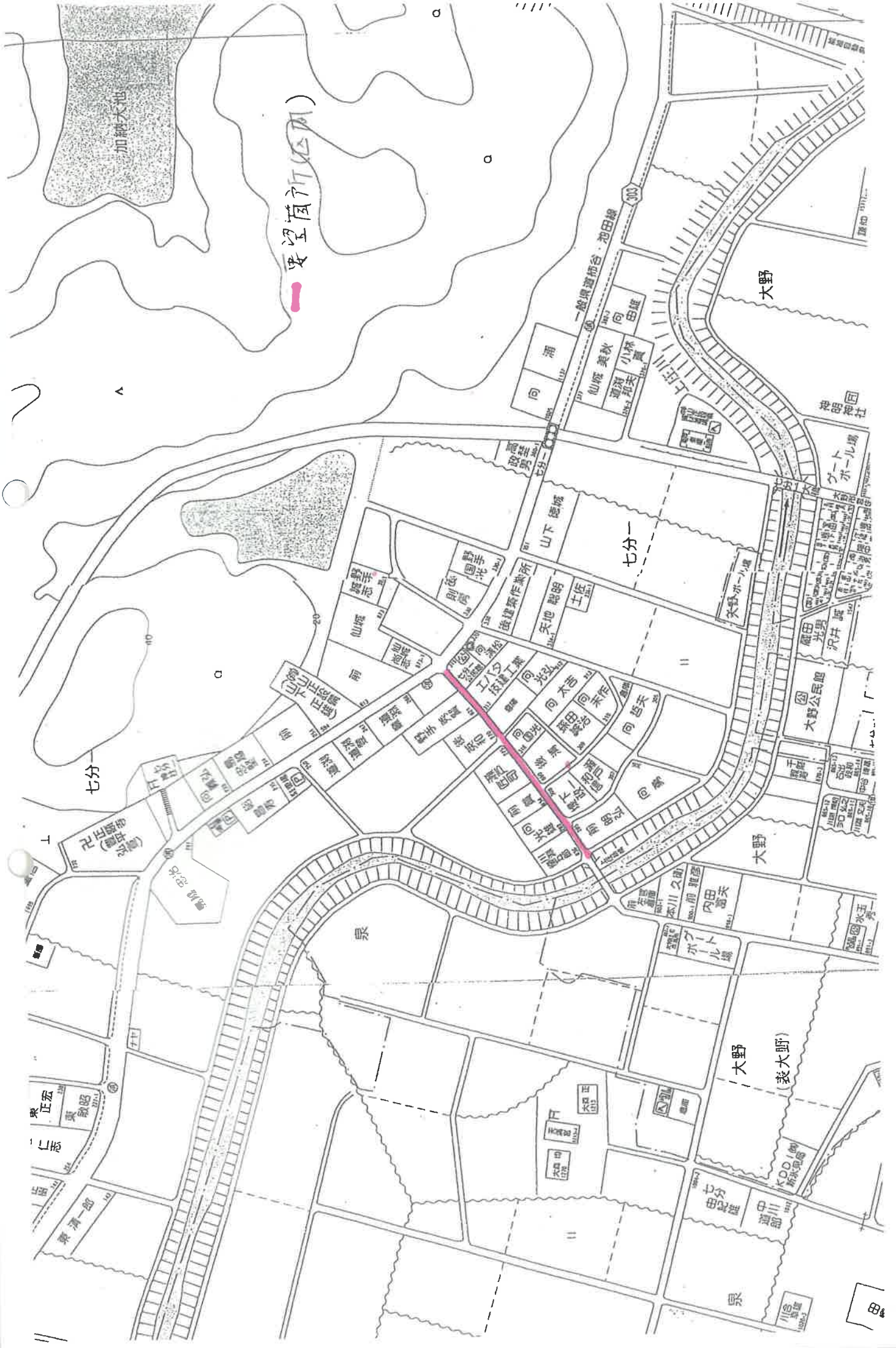
重 備





加納大池

要望箇所(区画)



大野

七分一

七分一

泉

大野

(表大野)

泉

田







